



さあ、図書館へ行こう！

とよかん日和

vol.5

市内図書館が、皆さんにおすすめしたい本を紹介します。



今月の図書館 詫間町図書館 ☎83-6828

自分自身や家族が亡くなった後、スマホやパソコンに遺ったデータはどうすればいいのだろうと考えたことはありませんか？

「デジタル遺品」の種類は写真や動画、SNSのページといった思い出として残したもののから、ネット銀行の預金口座やスマホ決済の残高など、金銭価値を持つものまで多岐にわたります。

本書には遺していく立場としての終活術、遺された立場としての整理術のヒントが記載されています。デジタルデータが遺品として認識され始めたのはここ数年のことなので、遺産相続の方法としてはまだまだ確立はされていません。しかし、万一の時に戸惑わないためにも、一度確認してみたいかがでしょうか？



『スマホの中身も「遺品」です』
著者名 古田雄介
出版社 中央公論新社

三豊市出身の作家が書いた本。まさに「十四歳」をこの街で過ごした著者が、どんな少年や少女を描くのか、読んでみたいと思いませんか？

本書は、第59回講談社児童文学新人賞を受賞し、昨年8月に刊行されました。

本場の居場所を探している「葉子」。ある日、幼なじみとの関係が激変する「たける」。退屈な日常から逃避を試みた「律」。学級委員なのに、いじめの引き金を引いてしまう「大地」。

等身大の十四歳の心が、リアルに語られています。中学生はもちろん、大人にも読んでもらいたい一冊です。



『十四歳日和』
著者名 水野瑠見
出版社 講談社

図書館ニュース

★みとよこども図書館オープニングイベント★

日時 5月31日(日)
【おはなし会】①午前10時～②午後1時30分～
【記念品プレゼント】先着100人(小学生以下の子どもに限ります)
場所 みとよこども図書館(三野町保健センター内)
問い合わせ みとよこども図書館 ☎73-3121

※新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、発熱または風邪の症状がある場合には、参加を控えていただくをお願いします。なお、今後状況に応じてやむを得ずイベントが延期や中止になったり、施設が休館になったりする可能性があります。お出かけになる前に、問い合わせ先にご確認ください。

★5月の休館日★

□休館日						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

編集 後記

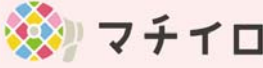
新型コロナウイルスの影響で外出の自粛やイベント中止が続いた桜シーズン。「コロナが落ち着いたらこれをしよう！」と楽しみを貯金しながら、一刻も早い終息を願うばかりです。

12〜13ページで市内の桜スポットを写真で紹介していますので、来年はどこでお花見しようかなと楽しくご覧いただければうれし



「広報みとよ」をアプリで配信しています

スマートフォンやタブレット向けの無料アプリ「マチイロ」でも広報みとよをご覧いただけます。



※アプリは無料でダウンロードできますが、情報の受信には通信料が必要です。



▲アプリのダウンロードはこちらから

季節のお便り募集

暮らしのエピソードや風景写真、広報の感想を募集しています。住所、氏名(ペンネーム)、電話番号を明記の上、写真や文章を添えて秘書課へ郵送またはメール(hisho@city.mitoyo.lg.jp)でお送りください。

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

三豊市の人口

※令和2年4月1日現在 ()内は前月比

世帯数 23,249 世帯(-38) 総人口 62,174 人(-206) 男 29,909 人(-87) 女 32,265 人(-119)

※香川県人口移動調査による